

**daito**

# 紙幣計数機 DN-560

取扱説明書



製品に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

**daito** 株式会社 **ダイト**

本社：〒112-0014 東京都文京区関口3-4-3  
URL: <http://www.daito-inc.co.jp>

2023.10 版

## ■ ごあいさつ

この説明書は、紙幣計数機「DN-560」についてのマニュアルです。  
ご使用前に必ず本書をお読みください。  
読み終わった後も大切に保管し必要なときに読み直しできるようにしてください。  
本書の内容は予告なく変更されることがあります。  
本書の内容についてご不明な点などがございましたらご連絡ください。

## ■ 目次

1.安全上のご注意	2
2.長くご使用いただくために	4
3.同梱物	5
4.各部名称	5
5.コントロールパネルの操作	6
6.操作手順	7
7.設定方法	9
8.トラブルシューティング	9
9.各センサーの設置箇所	10
10.厚さ調節ツマミの調節方法	11
11.ヒューズの交換方法	11
12.メンテナンス方法	12
13.製品保証書	13
14.仕様	14

## 1.安全上のご注意

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
またお読みになったあと、本書はいつでも記載内容を確認できるような場所に保管してください。  
ここに示した注意事項は、お買い上げの製品を安全にお使いいただき、製品による人の身体や財産への損害を未然に防ぐために、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

ここでは取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベル(警告・注意)に分類しています。



**警告**

この表示は、記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定されるときに使用します。



**注意**

この表示は、記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定されるときに使用します。  
または、物的な損傷が発生する可能性が想定されるときに使用します。

### 《その他の絵表示、ピクトグラフ表示例》



△記号は、警告(注意も含む)を促す内容があることを示しています。  
右の例は、一般的な警告、注意事項を示しています。



○記号は、禁止行為を示しています。  
○の中には、禁止されている内容が表示されます。  
右の例は、分解禁止を示しています。
















●記号は、作業時などに行為を強制または指示する内容があることを示しています。  
●の中には具体的な強制事項の内容が表示されます。  
右の例は、コンセントからプラグを抜く行為の強制を示しています。










## 1.安全上のご注意

### 警告

 分解禁止	部品を改造したり、部品を変更して製品に取り付けしないでください。 また、取り扱い説明書に記載してある清掃以外の用途でネジなどで固定しているカバー、部品等を取り出さないでください。 火災、感電、故障、けが等の原因になります。		
 電源プラグを抜く	製品から発煙したり、異常な臭い、音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用を続けたり放置すると、ショートしたり、火災や感電等の原因になります。 弊社サービスセンターへお問い合わせください。	 禁止	製品の上に、水の入った花瓶やコップ等を置かないでください。 水がこぼれて製品内部に入ると絶縁が悪くなり、火災、感電、故障等の原因になります。
 禁止	製品の内部や隙間に、クリップやステープラー針等の金属片を落とさないでください。 製品内部の電気回路に接触すると、火災や故障等の原因になります。	 禁止	家庭用コンセント(AC100V電源)以外のコンセントに、電源プラグを差し込まないでください。 異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発熱、火災、故障等の原因になります。
 強制	電源プラグは、コンセントに完全に差し込んで使用してください。 差し込みが不十分の状態で使用すると、ショートしたり、発熱、火災、感電等の原因になります。	 禁止	電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないでください。 電源コード、電源プラグ、およびコンセントが傷ついて、火災、感電、故障等の原因になります。
 禁止	電源コードに重いものをのせたり、熱源の近くを通したり、曲げたり、ねじれたままコンセントに差し込まないでください。 電源コードに傷がついて、火災、感電、故障等の原因になります。	 強制	電源プラグやコードは、定期的な点検してください。 電源プラグがこわれたり、コードが破れたときは使用を中止し、弊社サービスセンターへお問い合わせください。 火災や感電等の原因になります。
 禁止	延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。 火災等の原因になります。	 禁止	製品、電源プラグおよびコードは、濡れた手で触れないでください。 感電等の原因になります。
 電源プラグを抜く	長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。 ほこりがたまって、発熱、火災、故障等の原因になります。	 強制	製品の内部やケーブル類に、小さなお子様の手が届かないように製品を設置してください。 触ってけがをする恐れがあります。

### 注意

 禁止	以下のような場所で使用しないでください。 火気の近く、湿気やほこりの多い場所、振動の激しい場所、平らでない場所、落下の可能性のある場所、直射日光の当たる場所、冷暖房機の近く、水のかかる場所、強い磁気や静電気が発生する場所。 火災、感電、故障等の原因になります。		
 強制	設置、ご使用の際は、製品の操作が十分可能な空間をお取りください。 操作中に製品が身体に当たってけがをしたり、製品の破損や故障等の原因になります。	 強制	製品が水没したときは、使用せず弊社サービスセンターへお問い合わせのうえ修理、点検を依頼してください。 そのまま使用すると火災、感電、故障等の原因になります。
 注意	製品に記載されている注意文および、取り扱い説明書の指示に従ってください。 誤った操作をして、けがをする恐れがあります。	 注意	製品に、計数対象以外の物を入れないでください。 製品に傷がついたり、破損や故障等の原因になります。
 注意	製品に必要以上に強い力を加えないでください。 破損や故障等の原因になります。	 注意	計数時、ホッパーやスタッカーに手や指を入れないでください。 けがをする恐れがあります。

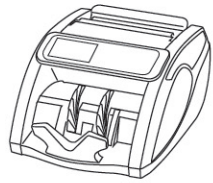
## 2.長くご使用いただくために

長くご使用いただくために、次のような場所への設置は避けてください。  
また、次の事項は製品の老朽化を早め、故障や誤動作の原因になります。

- 屋外でのご使用は避けてください。
- 直接日光のあたる場所は避けてください。
- 温度変化の激しい場所、製品の一部の温度が上昇する場所は避けてください。
- 振動の多い場所、風やほこりのある場所、不安定な場所は避けてください。
- 高温多湿の場所は避けてください。
- 製品に必要以上に強い力を加えないでください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜き、使用時と同様の環境下に保管してください。



### 3.同梱物



計数機本体



電源ケーブル



本体ビニールカバー



取扱説明書（本書）



清掃ブラシ（1本）

### 4.各部名称

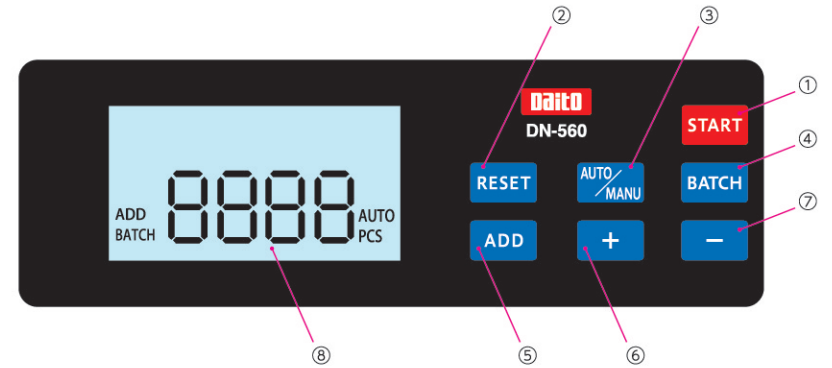
#### 正面



#### 背面

### 5.コントロールパネルの操作

[操作パネル]



名称	機能・役割
① STARTボタン	マニュアルスタート設定時に紙幣をホッパーに置いた後、ボタンを押すと計数を開始します。決定ボタン。
② RESETボタン	計数結果表示のクリア、および各種機能選択(加算機能、バッチ機能)を解除します。
③ AUTO/MANUボタン	オートスタート/マニュアルスタートの切替えボタン。紙幣をホッパーに置くと即座に計数を開始します(AUTO)。紙幣をホッパーに置いた後、STARTボタンで計数を開始します(MANU)。(出荷時はマニュアルスタートの設定になっています。)※電源をオフにしても、スタートの設定は記憶されます。
④ BATCHボタン	バッチ機能選択ボタン。計数設定枚数を200、150、100、50、20、10の順番で設定できます。ディスプレイに「BATCH」と表示します。
⑤ ADDボタン	加算機能選択ボタン。計数結果を累積加算して表示します。ディスプレイに「ADD」と表示します。
⑥ +ボタン	バッチ数字ボタン。バッチ機能の計数設定枚数を1増やします。長押しすると早送りになります。
⑦ -ボタン	バッチ数字ボタン。バッチ機能の計数設定枚数を1減らします。長押しすると早送りになります。
⑧ ディスプレイ	計数結果、機能、エラーメッセージ等を表示します。

## 6. 操作手順

### 計数準備

1. 計数機本体を安定した平らな場所に設置してください。
2. 背面の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
3. 電源コードのプラグを家庭用コンセントに接続してください。(AC100V、50/60Hz)

### 計数方法

1. 背面の電源スイッチを「ON」にしてください。自己診断テストが約4秒間行われます。  
**注意: 電源「OFF」直後に電源を「ON」にする場合は3秒間の間を空けてください。**

2. 計数を始める前に、紙幣の付着物を取り除いて、紙幣を揃えてください。  
**注意: 以下のような紙幣は事前に取り除いてから計数をしてください。**

- ・皺(シワ)が酷く、破れがあるもの
- ・水にぬれているもの
- ・汚れがひどいもの
- ・計数対象外のもの

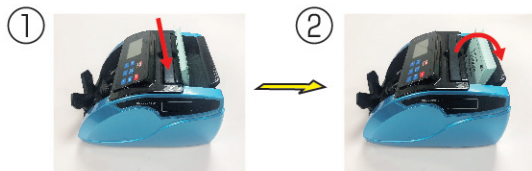
**注意: 新しい紙幣はよくほぐしてから計数をしてください。**

**注意: 紙幣にクリップ等の異物が付いていない事を確認してください。**

3. 整えた紙幣をホッパーにセットしてください。STARTボタンを押すと計数が開始します。  
※オートスタートの場合、自動で計数が開始します。
4. 計数終了後、背面の電源スイッチを「OFF」にしてください。

#### 【計数時の注意】

1. 計数機ハンドルは必ず本体の内部に収納してください。
2. 紙幣はよくほぐしてください。
3. 整えた紙幣を下の画像の様に①→②の手順でホッパーにセットしてください。  
手順以外のセットでは上手く計数できない恐れがあります。



### 各機能の紹介

#### 加算機能(ADDボタン)

加算機能では、計数結果を累積加算した結果を表示する機能です。操作方法は以下のとおりです。

1. 操作パネルのADDボタンを押して、ディスプレイに「ADD」と表示されていることを確認してください。

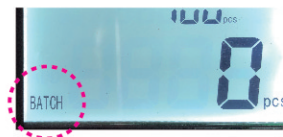


2. 紙幣をホッパーに置き、STARTボタンを押すと計数を開始します。  
ホッパーの紙幣の計数が終わった後も、紙幣をホッパーに追加することにより計数枚数が累積加算されます。  
※オートスタートの場合、自動で計数が開始します。
3. 計数終了後、計数結果がディスプレイに表示されます。
4. 加算機能を解除するにはADDボタン、もしくはRESETボタンを押します。  
ディスプレイの「ADD」表示が消えていることを確認してください。  
解除しない場合は、電源「OFF」後も加算機能の設定は保存されます。  
※最大表示枚数は、9,999枚までとなります。  
スタッカーの容量は200枚のため、随時スタッカーから紙幣を抜き取って、計数を継続してください。

#### バッチ機能(BATCHボタン)

バッチ機能では、計数枚数を任意に指定して計数することができる機能です。操作方法は以下のとおりです。

1. 操作パネルのBATCHボタンを押すと、ディスプレイに「BATCH」と表示されていることを確認してください。



2. 続けてBATCHボタンを押すと、200→150→100→50→20→10の順に切り替わります。  
さらに、「+」ボタンを押すと指定枚数を増やせます。「-」ボタンを押すと指定枚数を減らせます。  
両ボタン共、長押しすると早送りできます。バッチ指定枚数は1～999の間で設定できます。
3. バッチ枚数設定後、計数紙幣をホッパーに置き、STARTボタンを押すと計数を開始します。  
※オートスタートの場合、自動で計数が開始されます。
4. 指定枚数に達すると、自動的にバッチ計数を停止します。STARTボタンを押すと、バッチ計数を継続します。
5. 計数終了後、バッチ機能を解除するにはBATCHボタンを指定枚数が「0」になるまで数回押す、  
もしくはRESETボタンを押します。  
ディスプレイの「BATCH」表示が消えていることを確認してください。  
※スタッカーの容量は200枚のため、随時スタッカーから紙幣を抜き取って、計数を継続してください。

#### バッチ機能と加算機能の併用

計数枚数を任意に指定し、なおかつ累積加算する場合には、バッチ機能と加算機能を併用して計数します。

1. 機能を選択します。  
ADDボタンを押してディスプレイに「ADD」が表示されていることを確認してください。
2. 計数枚数を指定します。  
BATCHボタンを押して、ディスプレイに「BATCH」と表示されていることを確認し計数枚数の設定を行います。
3. 紙幣を計数します。  
設定枚数に達する前にホッパー上の紙幣が無くなった場合は、繰り返し計数してください。  
設定枚数に達すると計数が自動停止します。  
※スタッカーの容量は200枚のため、随時スタッカーから紙幣を抜き取って計数を継続してください。
4. 計数終了後、バッチ機能と加算機能を解除するにはBATCHボタンを指定枚数が「0」になるまで数回押した後、  
ADDボタンを押す、もしくはRESETボタンを押します。



## 7. 設定方法

### ■オートスタート/マニュアルスタートの設定

AUTO/MANUボタンを押すと切り替わり、AUTOスタートの場合のみディスプレイに「AUTO」が表示されます。

※マニュアルスタートの場合は表示されません。

※出荷時はマニュアルスタートの設定となっております。

※電源をオフにしても、スタートの設定は記憶されます。

## 8. トラブルシューティング

エラーの際は右図のようにディスプレイが赤く光ります。



発生するエラーメッセージと対処方法は以下のとおりです。

エラーメッセージ	原因と対処方法
EA0 EA1 EA4 EA5 EA6 A b	計数センサー部にほこりの付着があります。 付属の清掃ブラシでほこりを取り除いてください。 (p10「9. 各センサーの設置箇所」参照)
EAA	ディスプレイに異常があります。 お買い上げ店にお問い合わせください。
EA2	紙幣供給センサー部に紙幣の取り残し、もしくはほこりの付着があります。紙幣を取り除き、付属の清掃ブラシでほこりを取り除いてください。 (p10「9. 各センサーの設置箇所」参照)
C E	紙幣が重なっているか連なっています。紙幣をホッパーに戻して再度計数を行ってください。本エラーが頻発する場合、厚さ調整つまみを時計回りに回して、隙間を狭めてください。
d F H	計数している紙幣の中に破れている、もしくは規格外の紙幣があります。その紙幣を取り除き、RESETボタンを押して計数し直してください。
EA3	スピードセンサーのエラーです。 お買い上げ店にお問い合わせください。

注意：上記のようなエラーメッセージが表示される場合、紙幣やほこりによってセンサーが遮られていることが考えられます。

以下のように対処してください。

①電源が「OFF」になっていることを確認してください。

②ホッパーにある紙幣を取り除いてください。

③ホッパー、スタッカー、計数通路の紙幣を取除いてください。

④各センサー部を清掃ブラシで掃除してください。

\*各センサーの設置箇所は、p10「9. 各センサーの設置箇所」参照をご参照ください。

注意：上記エラーが発生した場合は、最初から計数をやり直してください。

注意：上記以外の故障は、お買い上げ店にお問い合わせください。

## 9. 各センサーの設置箇所



① 紙幣供給センサー（1箇所）

③ 紙幣計数センサー（2箇所）

② 紙幣受取センサー（2箇所）

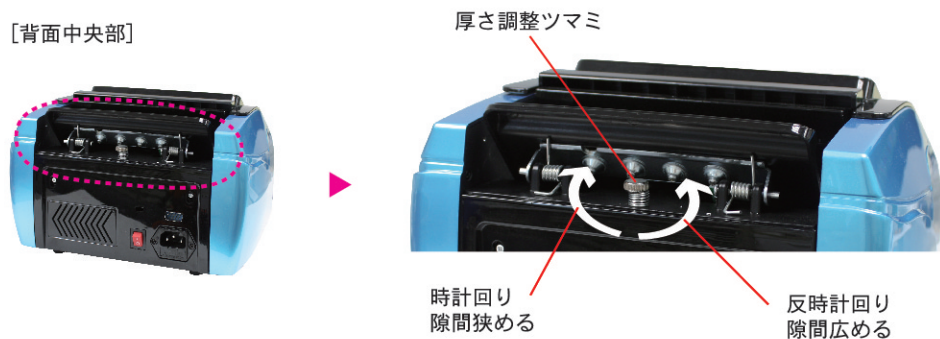
## 10. 厚さ調節ツマミの調節方法

出荷時に最適な位置に調整されていますが、紙幣の重なり等が頻繁に発生する場合は調整を行ってください。

・ 頻繁に「C」や「E」が表示される場合は、マイナスドライバー等で時計回りに回して隙間の厚さを狭めます。

厚さ調整つまみは微調整してください。

[背面中央部]



## 11. ヒューズの交換方法

ヒューズが切れた際には、交換をしてください。マイナスドライバー等で背面のヒューズホルダーを開けて、新しいヒューズを差し込んでください。

※交換用ヒューズ(250V 2A)は同梱しておりませんのでお客様にてお買い求めください。

[背面右下部]



注意：火気の恐れがありますので、ヒューズは同一仕様のもので交換してください。

注意：交換の際は必ず電源を「OFF」にしてください。

## 12. メンテナンス方法

長くお使いいただくために、日々のお手入れを下記のとおり行ってください。

- ・ 各センサーのほこりを1週間に一度程度は付属の清掃ブラシで取り除いてください。
- ・ 付属のブラシでは落ちない汚れがある場合は、綿棒にアルコールを少量付け、センサー表面の汚れを落としてください。
- ・ ご使用しないときは、付属の本体ビニールカバーをかけて保管してください。

注意：清掃には、上記記載以外の化学薬品を用いないでください。

注意：機械内部に水滴等が入ると故障の原因になりますのでご注意ください。

注意：紙幣計数機の可動部、回転部等にグリースを塗らないでください。

回転部の動作が不正確になります。

注意：製品に添付されている電源ケーブルは、本体専用ケーブルとなります。

他の用途に用いないでください。

## 13.製品保証書

この度は、株式会社ダイト製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

取扱説明書に従って正しくご使用ください。

この製品保証書は、株式会社ダイト(以下当社という)が以下に定める製品保証規定に基づき、製品の無償修理を行うことをお約束するものです。

製品名・型式 : 紙幣計数機 DN-560  
保証期間 : お買い上げ日より1年間  
お買い上げ日 : \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
修理連絡先 : 販売店にご連絡ください。  
販売店名 : \_\_\_\_\_

### 製品保証規定

●当製品の保証は、製品保証書の保証期間に取扱説明書に従って正常な使用をしていたにも関わらず、故障が発生した場合に無償修理を約束するものです。

●保証期間内の無償修理は、故障製品の代替品を当社からお客様に送付し、故障製品を当社宛に返送していただくことを指します。修理が完了しましたら、再度当社から修理完了品をお客様に送付いたします。また、その際の送料は、全て当社負担とさせていただきます。

●保証期間内であっても以下の項目に該当する場合は、保証の対象外とさせていただきます。

1. 使用上の誤り、又は不当な修理や改造によって生じた故障、損傷
2. 輸送、移動、落下等によって生じた故障、損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、静電気、異常電圧等の外部要因によって生じた故障、損傷
4. 浸水、泥、埃、その他異物の混入による故障、損傷
5. 車両、船舶等に搭載されたことによって生じた故障、損傷
6. 消耗部品
7. 製品保証書の字句を不当に書き換えられた場合
8. 本製品の使用によるその他の製品の損害
9. その他合理的事由により、当社が保証対象外と判断した場合

●製品保証書は、日本国内のみで有効です。

## 14.仕様

型 式	DN-560
計数対象	日本銀行券4金種、米ドル紙幣、中国人民元紙幣、商品券、ビール券等
計数可能サイズ	奥行60~90mm 幅110~172mm
計数速度	1,000枚/分
ホッパー容量	200枚
スタッカー容量	200枚
機 能	加算機能、バッチ機能(1~999枚で選択)
外形寸法	260 (W) × 310 (D) × 165 (H) mm
重 量	5.8kg
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時0W 動作時70W
使用環境	屋内専用 ※但し結露なきこと

※本製品は改良のため断りなく外観、仕様を変更することがあります。